

令和元年台風第19号に伴う 長野県の主な対応について

第11回関東防災連絡会資料
(令和2年2月19日(水))
長野県危機管理部危機管理防災課

目次

1 台風台19号災害の概要

2 主な対応

(1) 情報発信の取り組み

(2) 災害廃棄物対応

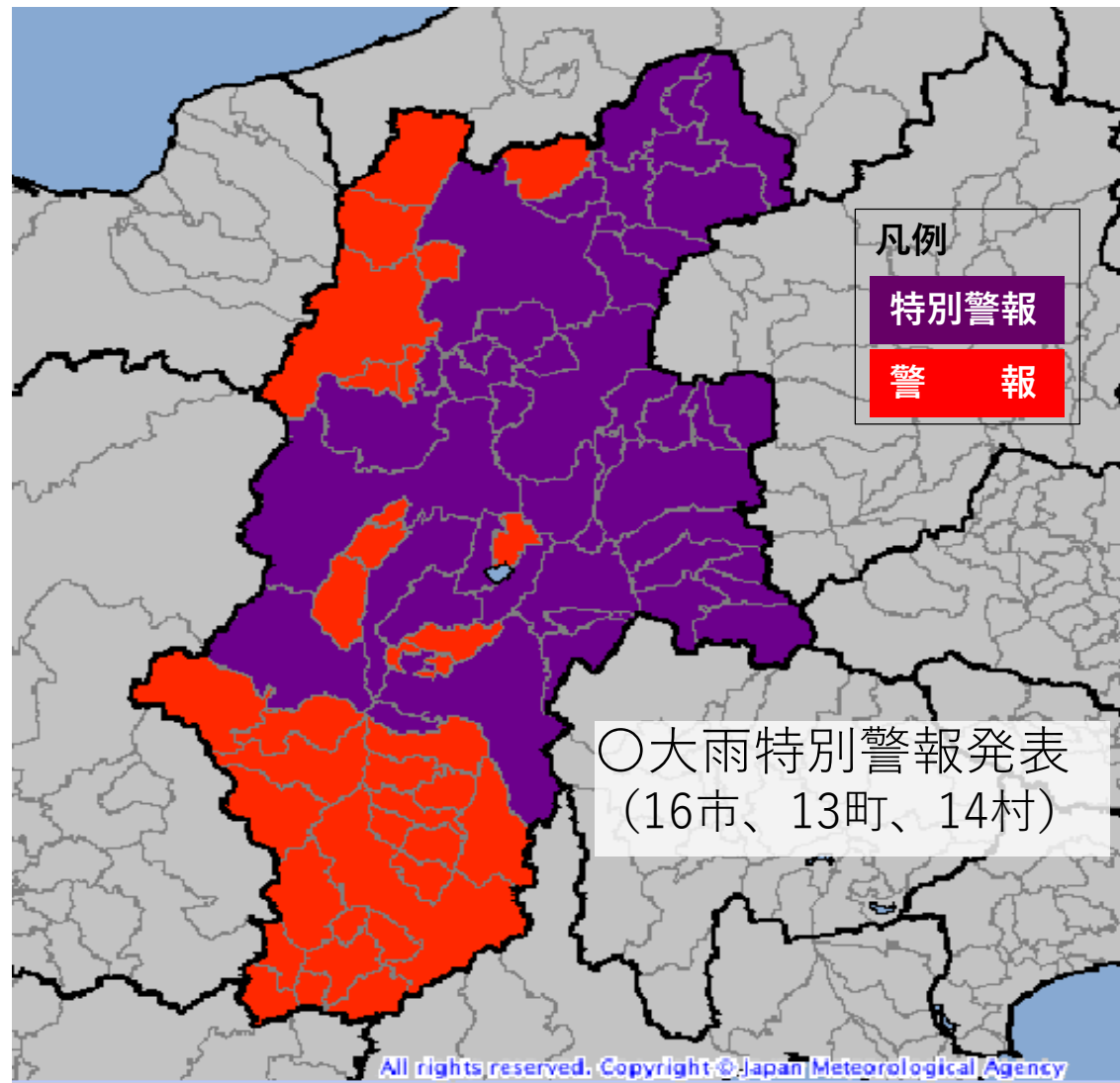
(3) ボランティア等の活動

(4) 広域物資輸送拠点の運営

(5) 被災者支援

1 台風第19号災害の概要

1 気象概要



2 県の主な対応について (R2.1.14現在)

- (1) 災害対策本部等の設置 (災害対策基本法に基づく)
 - ア 長野県
 - ・ 10/11 (金) 15:30 警戒・対策本部
 - ・ 10/12 (土) 15:30 災害対策本部
 (15:30県内市町村への大雨特別警報の発表による)
 - イ 市町村
 - ・ 最大34市町村が災害対策本部を設置 (うち1市が継続中)
- (2) 災害救助法の適用
 - ・ 10/12 (土) : 大雨特別警報が発表された43市町村
- (3) 被災者生活再建支援法の適用
 - ・ 10/25 (金) : 県内全77市町村

3 救助に係る受援状況

要請先等	活動期間	活動内容
自衛隊	R1. 10. 12~11. 30	人命救助、災害廃棄物処理、入浴・給食支援等
緊急消防援助隊	R1. 10. 13~10. 15	人命救助
警察災害派遣隊	R1. 10. 13~11. 3	人命救助、警ら
海上保安庁	R1. 10. 13~10. 14	人命救助

- 救助機関による救助者数
- ・ 自衛隊748名
 - ・ 消防・消防団755名
 - ・ 警察256名
 - ・ 海上保安庁16名 合計1,775名

1 台風第19号災害の概要

4 主な被害状況

人的・住家被害等の状況 (R2.1.27現在)

- 1 人的被害
 - ・死者 5名
 - ・行方不明者 0名
 - ・重傷者 8名
 - ・軽傷者 137名
- 2 住家被害
 - ・全壊 1,095世帯 (2,750人)
 - ・半壊 2,812世帯 (6,896人)
 - ・一部損壊 3,635世帯 (9,205人)
 - ・床上浸水 14世帯 (24人)
 - ・床下浸水 1,713世帯 (3,663人)
- 3 避難所の開設数 407か所 (開設中の避難所なし)
- 4 被害総額 271,488百万円



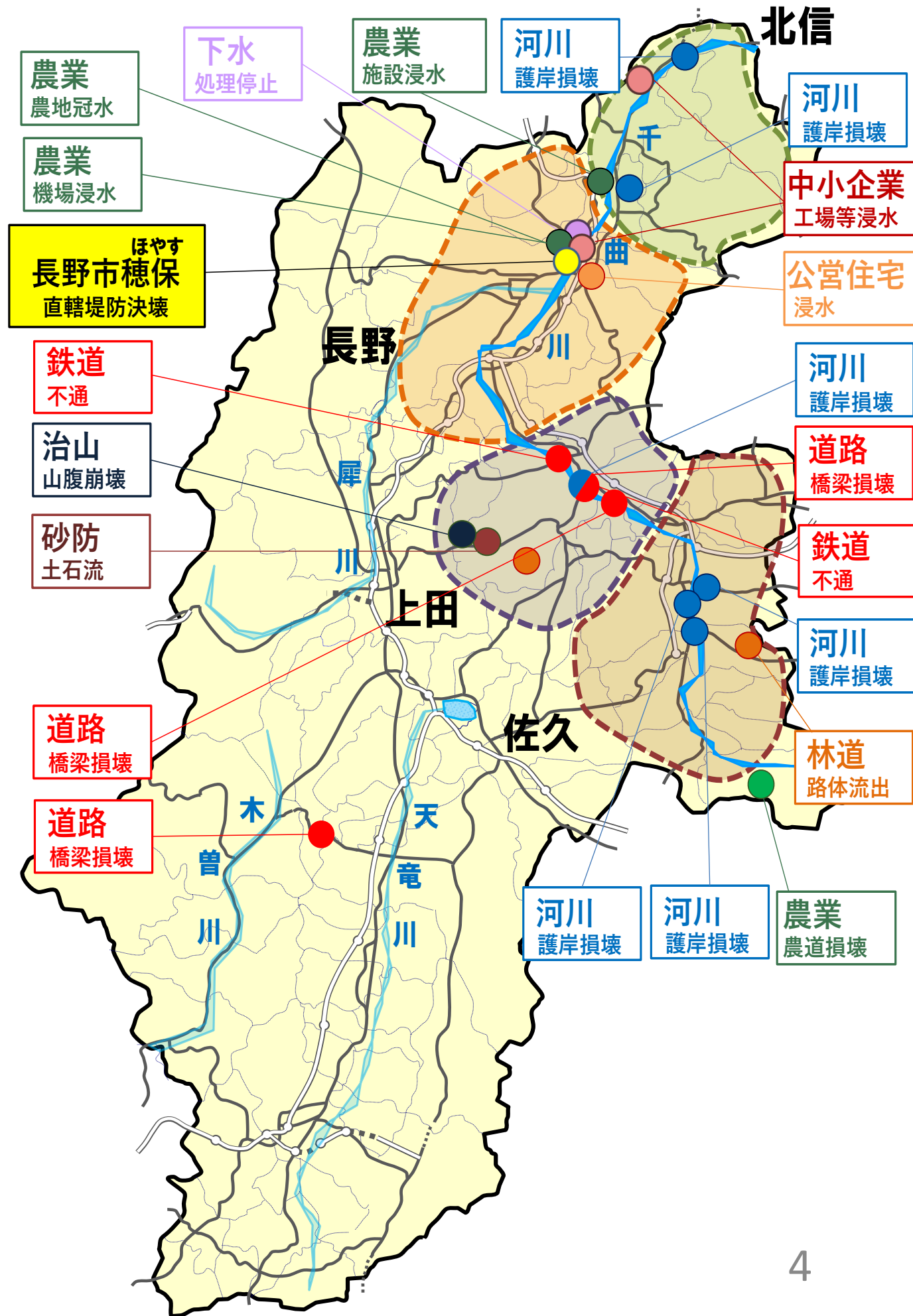
(-) 千曲川決壊 長野市 穂保地籍



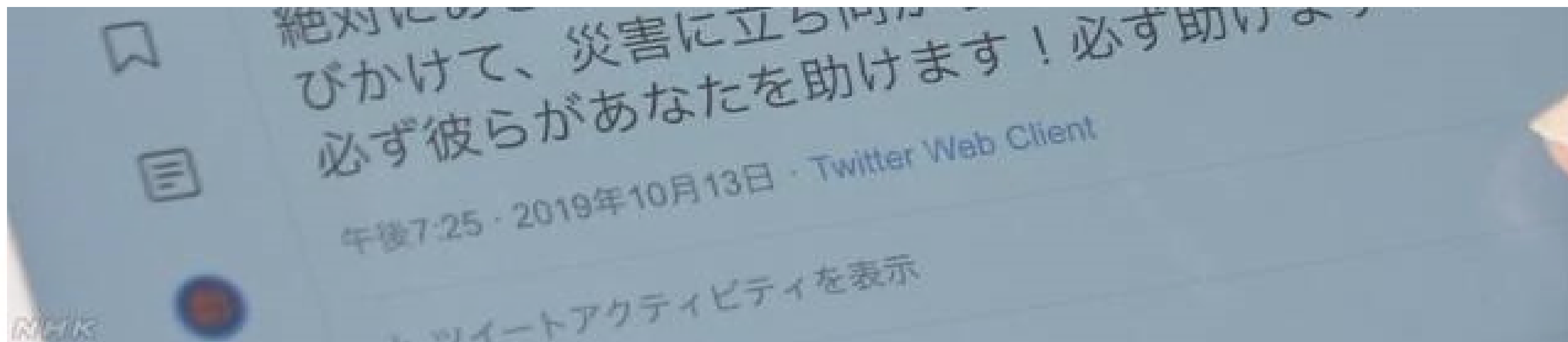
市道白鳥神社線 東御市 本海野



(国)361号 上伊那郡南箕輪 北沢山地籍



2(1) 情報発信の取り組み



長野県 台風19号でツイッターの救助要請収集 約50件救助に

2019年11月10日 16時06分

台風19号による豪雨で千曲川が氾濫した長野県。当時、県はツイッターに投稿された救助要請を独自に収集し、およそ50件の救助につなげていたことが分かりました。

長野県では先月13日の未明に発生した千曲川の氾濫によって多くの住宅が浸水し、住宅に取り残された人などから119番通報が相次いだほか、ツイッター上にも救助を要請する投稿が相次ぎました。

2(1) 情報発信の取り組み

「何度でも言います、必ず助ける！」 長野県ツイッター、千曲川堤防決壊で必死の呼びかけ

2019/10/13 13:26

台風19号による河川決壊が東日本各地で相次ぎ、ツイッター上では、家族がまだ家にいる、助けてといった内容の悲痛な投稿が相次いでいる。

被害の実態はまだはっきりしていないが、長野県などでは、公式ツイッターなどで救助を待つよう必死の呼びかけを続けている。

0歳の子供を抱くおばあちゃんの写真も

「86歳のおばあちゃんがあります。助けてください」。ツイッター上では2019年10月13日6時45分ごろ、家族からとみられる人からこんな投稿があった。

動画もアップされており、それを見ると、家の2階近くまで茶色い濁流が流れ、轟音が響いている。ツイート主によると、他に0歳と2歳の孫らしき家族もいるという。0歳の子供を抱くおばあちゃんの写真も投稿された。

長野県内では13日未明、千曲川の堤防一部が決壊し、住宅や田畑に濁流が流れ込んだ。決壊現場近くの同市穂保地区では、2階のベランダから救助を求めたりする報道ヘリからの映像がテレビで流れ、ネット上では、心配する声が次々に書き込まれている。先のツイートは、現場近くの家らしい。

その後、ツイート主は、「あいしてる。まだしねない」と悲痛な叫びを上げた。一刻を争う状況だけに、県民らに情報提供をしている長野県防災公式ツイッターでは、直後にツイート主らにこう呼びかけた。



長野県防災

@BosaiNaganoPref

返信先:

絶対に助ける！

下向かず、あきらめず！

私たちが県民全員助けます！

何度でも言います、必ず助ける！

午前10:52 · 2019年10月13日 · Twitter Web App

2(1) 情報発信の取り組み

長野県防災 @BosaiNaganoPref

にほんごが にがてな がいこくじんの みなさんに、たくさんの がいこくごで はなしが できる でんわを つくりました。
あめや かせで こまったら、↓のばんごうに でんわを してください。
080-4454-1899

15のことば を きくことができます。
ともだちにも、おしえてあげてください

午後0:28 · 2019年10月15日 · Twitter Web Client

長野県防災 @BosaiNaganoPref · 8時間

【#被災者支援情報】被災された皆様へ生活再建支援を行っております。被災状況などにより支援内容が異なりますので、下の図(↓)をご参照ください。
申請は、お住まいの市町村窓口で受け付けております。
なお、申請にはり災証明書などが必要となりますので、必要書類の手続きもお願いします。

令和元年台風第19号災害による被災者の生活再建のための支援の概要

1 86 111

長野県防災 @BosaiNaganoPref · 11月27日

【#災害ボランティア】明日も、長野市では募集を行っております。県内は今夜から明け方にかけて雨が降り、標高の高いところでは雪が降るとの予報です。車の運転には十分ご注意ください。また、明日の最高気温は6℃程と上がらない予報のため、「これでもか」というくらいの防寒対策でお越しください。

11月28日(木) 災害ボランティア募集状況

募集あり(受付時間)

長野市 (9時~10時半) 【北部受付】 北部災害ボランティアセンター リンゴサテライト(軽トラ) 【休止】 【南部受付】 長野市オリンピックスタジアム野球場へ移転

*雨天などにより中止の場合は、明日朝7時に長野市災害ボランティアセンターFacebookでお知らせします。

ボランティア登録受付あり

須坂市 (ボランティアしたい人は平日に☎026-248-5606に連絡をして、事前登録→その後、活動日と内容を調整)

飯山市 (ボランティアしたい飯山市内在住者は、平日に☎090-4945-8342に連絡、事前登録→その後、活動日と内容を調整)

【両市とも】平日の事前登録は、9時から17時迄です。ご注意ください

長野県防災 @BosaiNaganoPref · 11月23日

本日活動いただいた皆様、お疲れさまでした。風が強い中での作業ですので、なおのこと、疲れたのではないのでしょうか。#災害ボランティアの方を対象に、ボランティア受付で無料入浴券を配布しておりますので、長野の湯で疲れを落としてください。風やインフルも流行っています。手洗いうがいも忘れずに!

ボランティアの方向け 無料入浴情報

- 南部、北部ボランティアセンターの受付で無料入浴券を配布しています
- 活動からお戻りいただいた際に、受付スタッフへお尋ねください

施設名	住所	営業時間
湯〜ぱれあ	長野市若穂綿内1330-3	10:00 ~ 21:30
国民宿舎 松代荘	長野市松代町東条3541	10:00 ~ 22:00
保科温泉	長野市若穂保科1185	9:00 ~ 21:00
アゼイリア飯綱	長野市上ヶ屋2471-79	11:00 ~ 20:00
サンマリーン長野	長野市松岡2-26-7	9:00 ~ 21:00

長野県防災 @BosaiNaganoPref · 11月21日

【#長野市にお住まいの方】家賃無料で2年間入居できる建設型仮設住宅の入居受付は、11月22日(金)までです。入居をお考えの方は期日までにお申し込みください。詳しくはこちらからcity.nagano.nagano.jp/site/hisai/440... #仮設住宅

長野市で建設型仮設住宅の入居者を募集しています

対象の方 被災時に長野市に居住していた方で、住家の被害が半壊以上で居住できない方等

受付期間 令和元年11月16日(土)~11月22日(金)

抽選日 令和元年11月24日(日) *当選者への連絡は25日となります。

受付場所 長野市役所 市民交流スペース 8時30分~17時15分
豊野、柳原支所 9時~17時15分
古里支所 9時~17時15分【土日のみ受付】

入居条件 【入居期間】2年間 【家賃】無料 【入居者の負担】水道光熱費、自治会費等

施設概要

施設名	1K (1人以上)	2DK (2人以上)	3K・3DK (3人以上)	1LDK (3人以上)	計
上松東仮設団地(木造)	6	20	6		32
若穂団地運動広場仮設団地(木造)	5	15	3		23
昭和の森公園仮設団地(プレハブ造)	9	27	9		45
駒沢新町第2仮設団地(トレーラーハウス)				15	15

Operation:

One Nagano

被災者のために、市民、ボランティア、行政、自衛隊、すべての人の力を結集しよう

Operation One Nagano@長野市

市民、ボランティア、行政、自衛隊が連携し、災害ごみ集め、移動させます。

たくさんの災害ごみを集中的に大量に移動させるため、

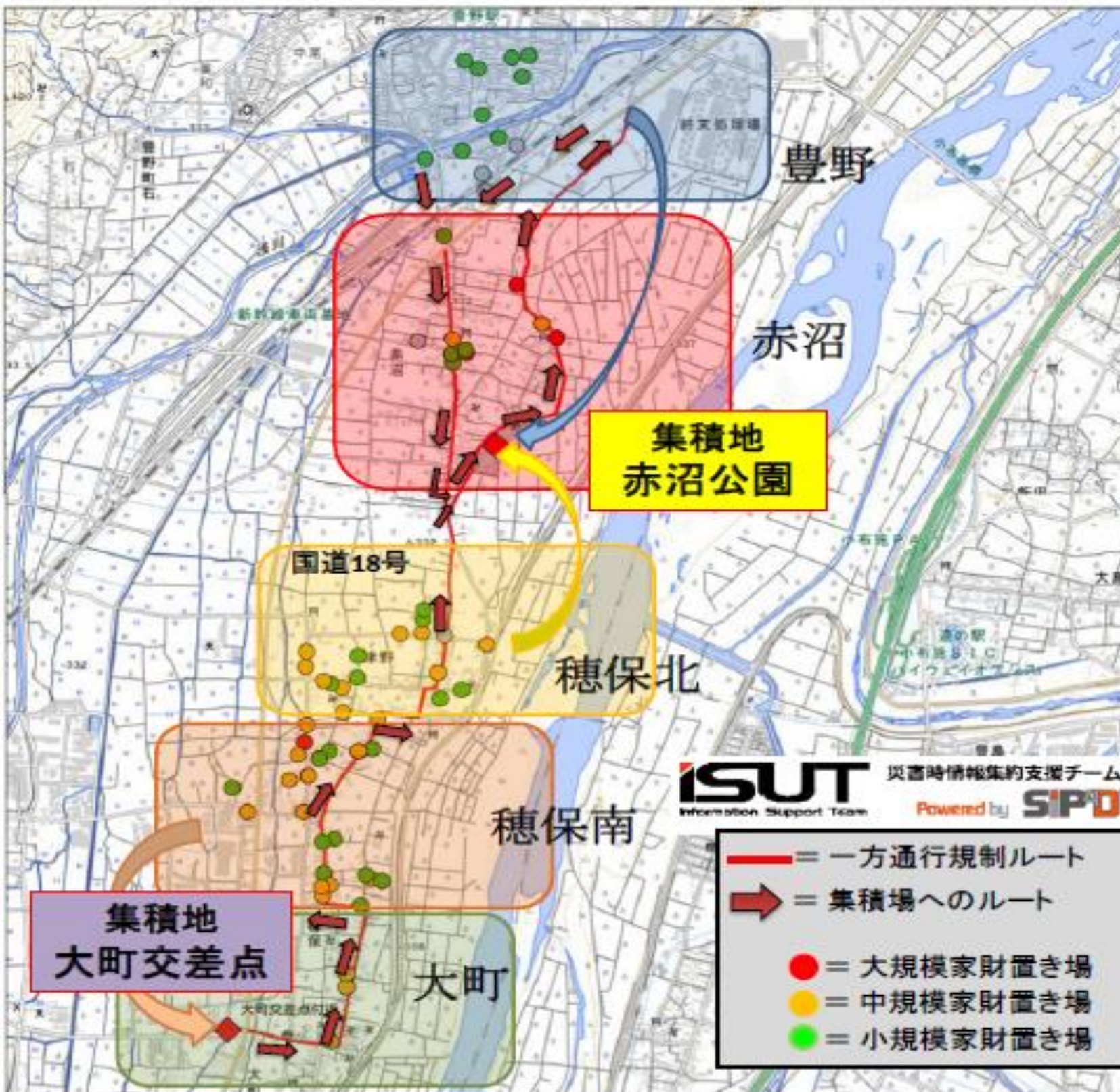
ボランティア参加のご協力をお願いします。

(台風19号による災害ボランティアで県内初の大規模活動です)

2(2) 災害廃棄物対応

台風19号災害より、大量に発生した災害廃棄物を被災地域から無くすことが、緊急の課題となっています。**ボランティアの皆さんの力**を貸して下さい

市民、ボランティア、行政、自衛隊が一体となるこの活動を「One Nagano(ワンナガノ)」と命名



「One Nagano」とは…

- ・昼間、市民、ボランティア、行政職員の力を結集し、長野市豊野地区等に点在する臨時集積所から赤沼公園&大町交差点まで移動させる
- ・夜間、自衛隊が赤沼公園&大町交差点付近に集めた災害ごみを地区外に排出します。



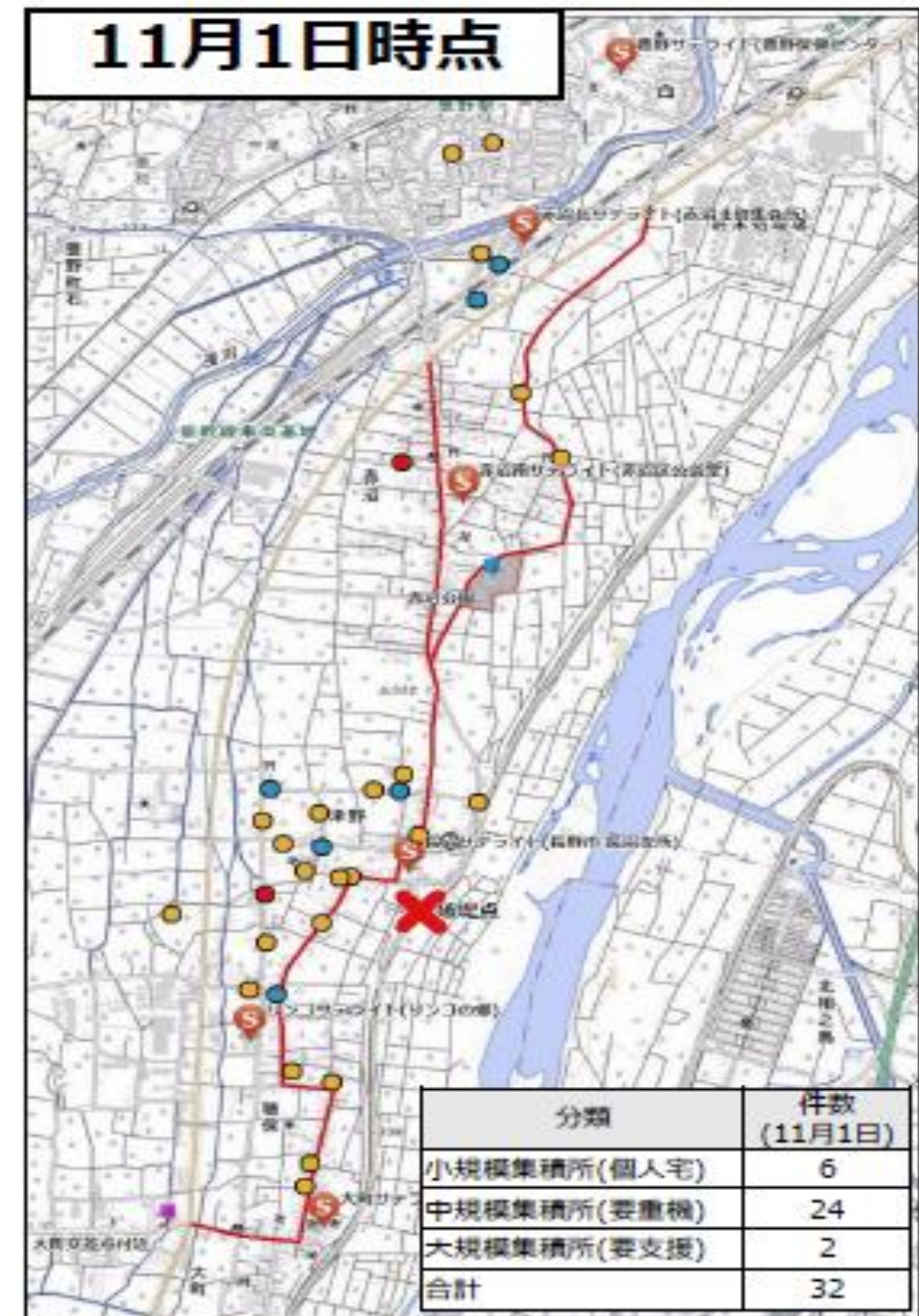
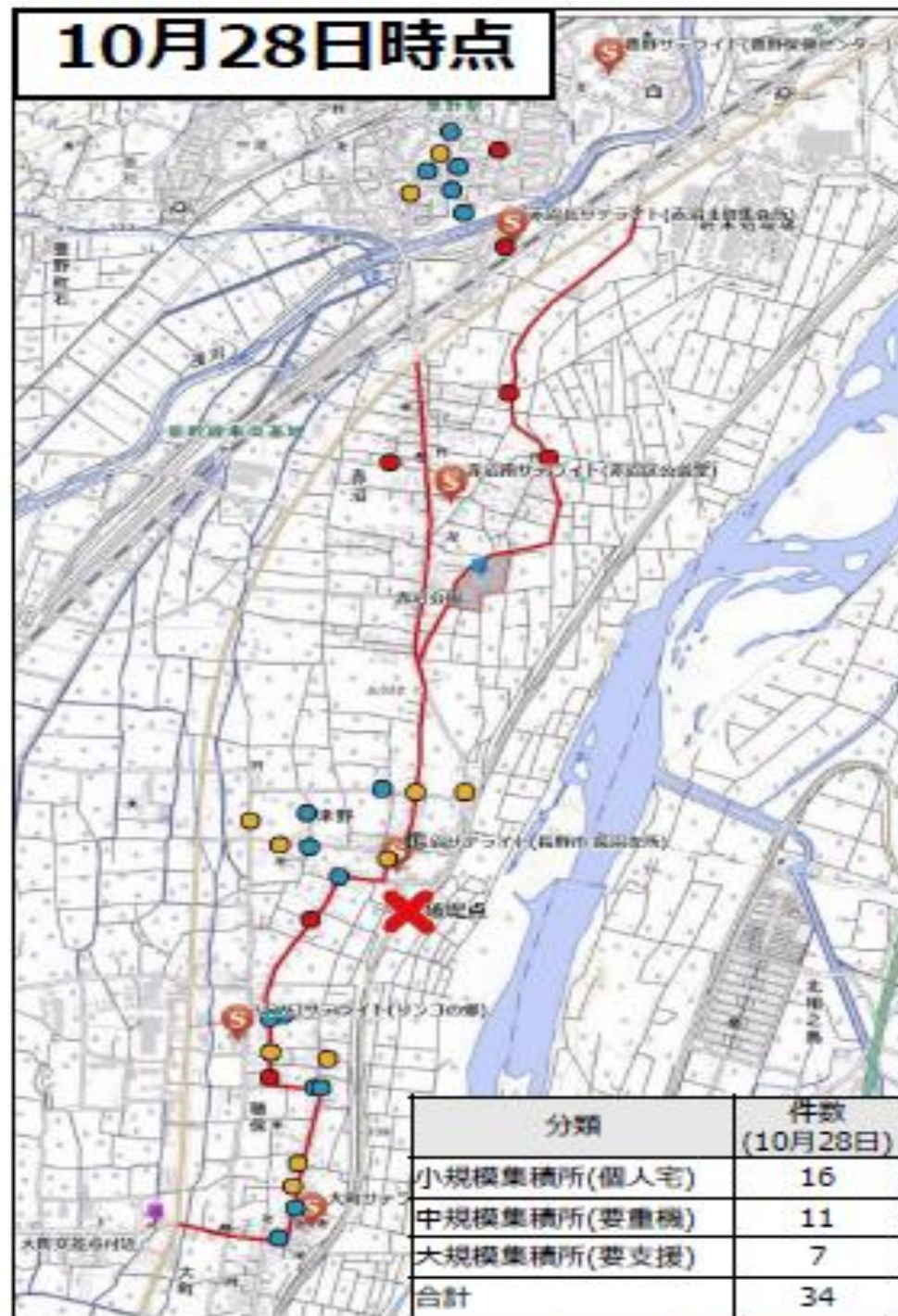
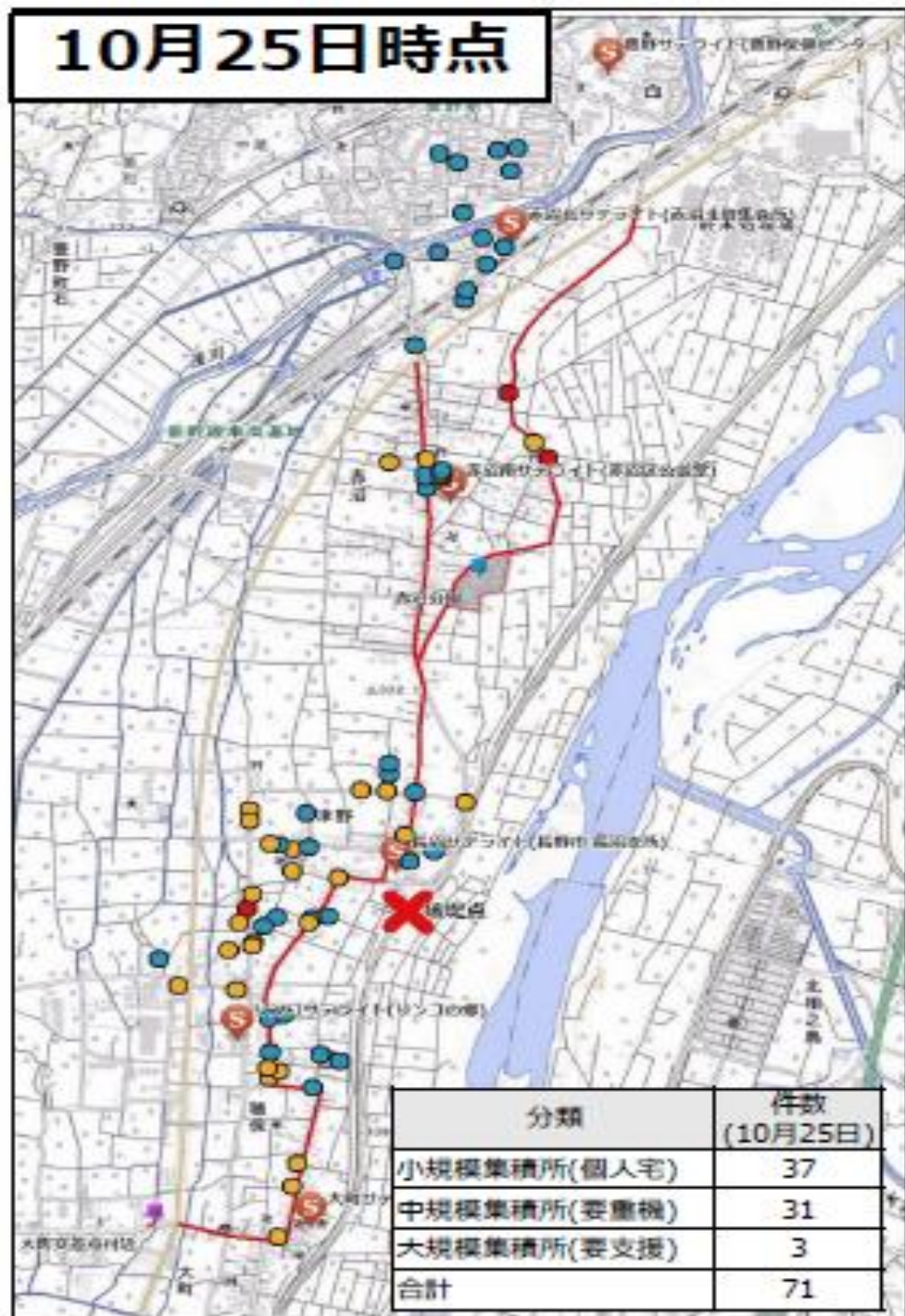
市民、ボランティア、行政、自衛隊の力で、被災者のために一丸となって活動しましょう！

【10月22日撮影：赤沼公園】
大量の災害ごみがまだ周囲にも…



2(2) 災害廃棄物対応

豊野・長沼地区 災害廃棄物対策



- 集積所の種類(災害NGO結集 DART, 10月25日現在) 長野市災害廃棄物集積所中心
- 小規模集積所(個人宅)
 - 中規模集積所(要重機)
 - 大規模集積所(要支援)
 - WJ. サブサイト(長野県, 2019/10/10現在)
 - サブサイト
 - 千曲川被災地点
 - 大町支店付近
 - 赤松公園
 - 長野市 大規模集積所(千曲川被災地点)
 - 通行止め(一方通行) (長野市)



例)



● 小規模集積所(個人宅)



● 中規模集積所(要重機)



● 大規模集積所(要支援)

2(3) ボランティア等の活動

災害ボランティア、農業ボランティア、避難所支援、炊き出し…
様々な活動で支えていただきました



2(3) ボランティア等の活動

災害ボランティア

○活動状況（2月2日現在）

全県 延べ72,314名

○主な活動内容

- ・被災住宅の泥の掻き出し
- ・家財の片づけ
- ・軽トラによる家財運搬



2(3) ボランティア等の活動

農業ボランティア

○活動状況（2月2日現在）

全県 延べ8,524名

○主な活動内容

- ・ 果樹周りの泥土の除去
- ・ リンゴ畑、モモ畑、
田んぼ等の農地に
流れついた災害漂
着物の撤去



2(3) ボランティア等の活動

NPO/NGO

○ボランティア活動全体コーディネート (行政、社協、NPO/NGO等)

・避難所運営支援

避難所の運営ノウハウを持ったNPO/NGOにより、課題を抱える避難所の円滑な運営を支援。

・災害ボランティアセンター運営支援

・重機・技術系支援

重機を持ち扱える技術系ボランティア団体が活躍。

「土砂をどかすために来たんじゃない、被災者の心を助けるために来たんだ。重機で土砂をどかすのはそのためのひとつの手段だ」と言われていました。

・在宅避難者支援

避難所や被災地域の集会所等で、足湯マッサージと傾聴、炊き出しなどの支援活動が継続的に行われています。

・子ども、高齢者など災害弱者支援

・物資支援

・ネットワーク・情報共有

長野県災害時支援ネットワークにより、発災以降随時「情報共有会議」が開催されています。現場で活動するNPO/NGO等が集まり、各地域の現状や課題、活動状況等を共有しネットワークとして繋がる事で、相乗効果を生み出し、より効果的な被災地支援活動につなげています。

ボランティアセンター
運営支援



炊き出し支援



重機作業支援



情報共有会議



2(4) 広域物資輸送拠点の運営

※ 今回の令和元年台風第19号災害において、初めて広域防災拠点を開設

1. 救助活動拠点の開設状況

- (1) 自衛隊 南長野運動公園 (要請を受け、長野県広域受援計画に基づき開設 (10月13日))
- (2) 緊急消防援助隊 (消防) 消防学校 (独自に開設 (10月12日))
- (3) 広域緊急援助隊 (警察) 真島スポーツアリーナ (独自に開設 (10月12日))

2. 広域物資輸送拠点等の開設状況

(1) 広域防災拠点 (10月16日開設)

・長野市営健康レクリエーションセンター

※ 発災当初、支援物資は地域内輸送拠点へ直送。地域内物資輸送拠点の増加に伴い、長野市と協議の上、長野市営健康レクリエーションセンターを広域物資輸送拠点として開設 (地域内物資輸送拠点と兼用)

(2) 地域内物資輸送拠点

[10月13日]

① 長野市 長野市営健康レクリエーションセンター (避難所13箇所、避難者983名)

[10月14日]

② 佐久穂町 佐久穂町佐久庁舎 (避難所2箇所、避難者12名)

③ 須坂市 須坂市北部体育館 (避難所2箇所、避難者319名)

④ 飯山市 飯山市民会館 (避難所1箇所、避難者21名)

[10月15日]

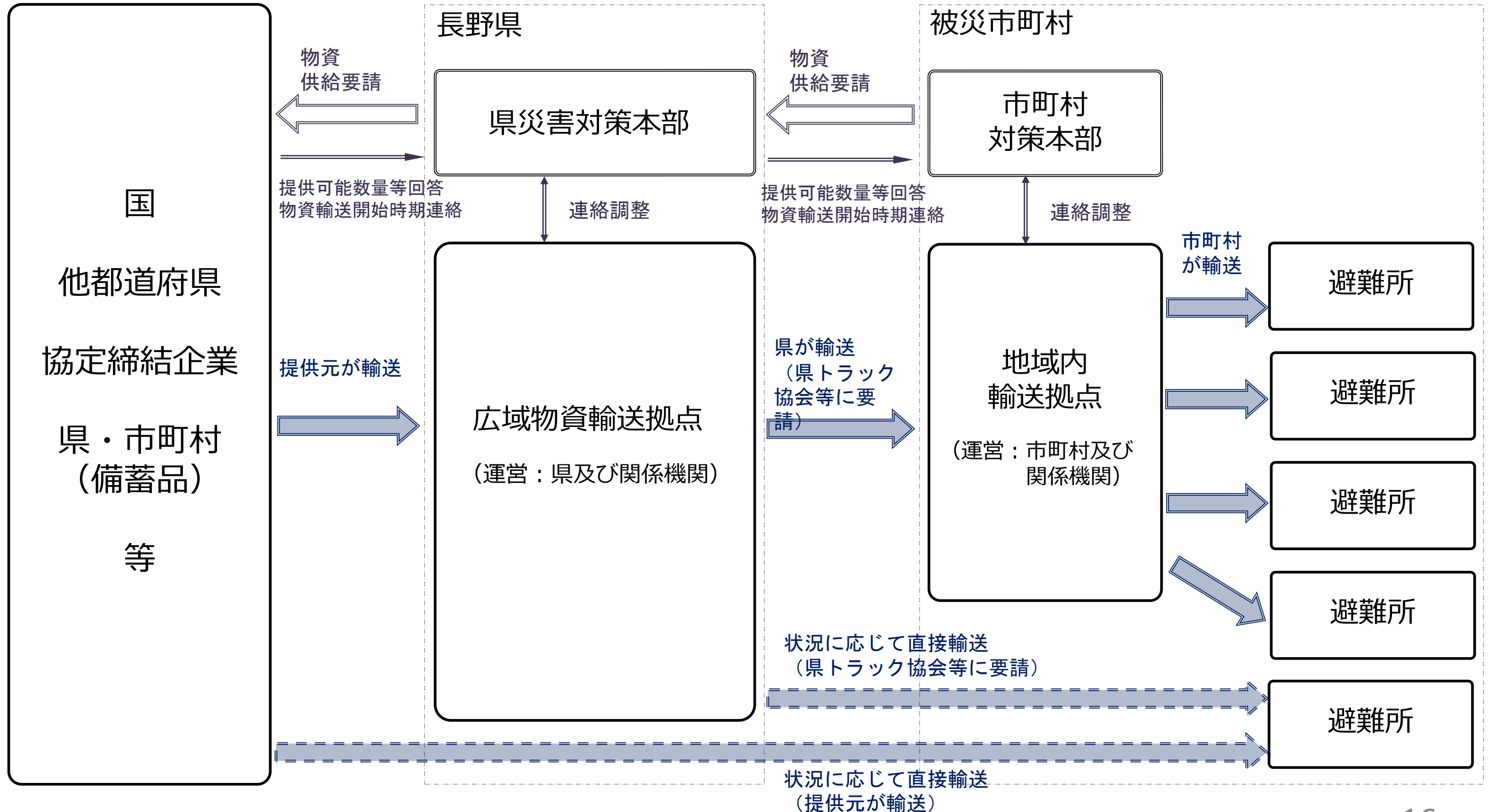
⑤ 小布施町 小布施町役場 (避難所2箇所、避難者44名)

[10月21日 (月)]

⑥ 千曲市 千曲市役所 (避難所1箇所、避難者6名)

2(4) 広域物資輸送拠点の運営

物的支援の基本的な流れ

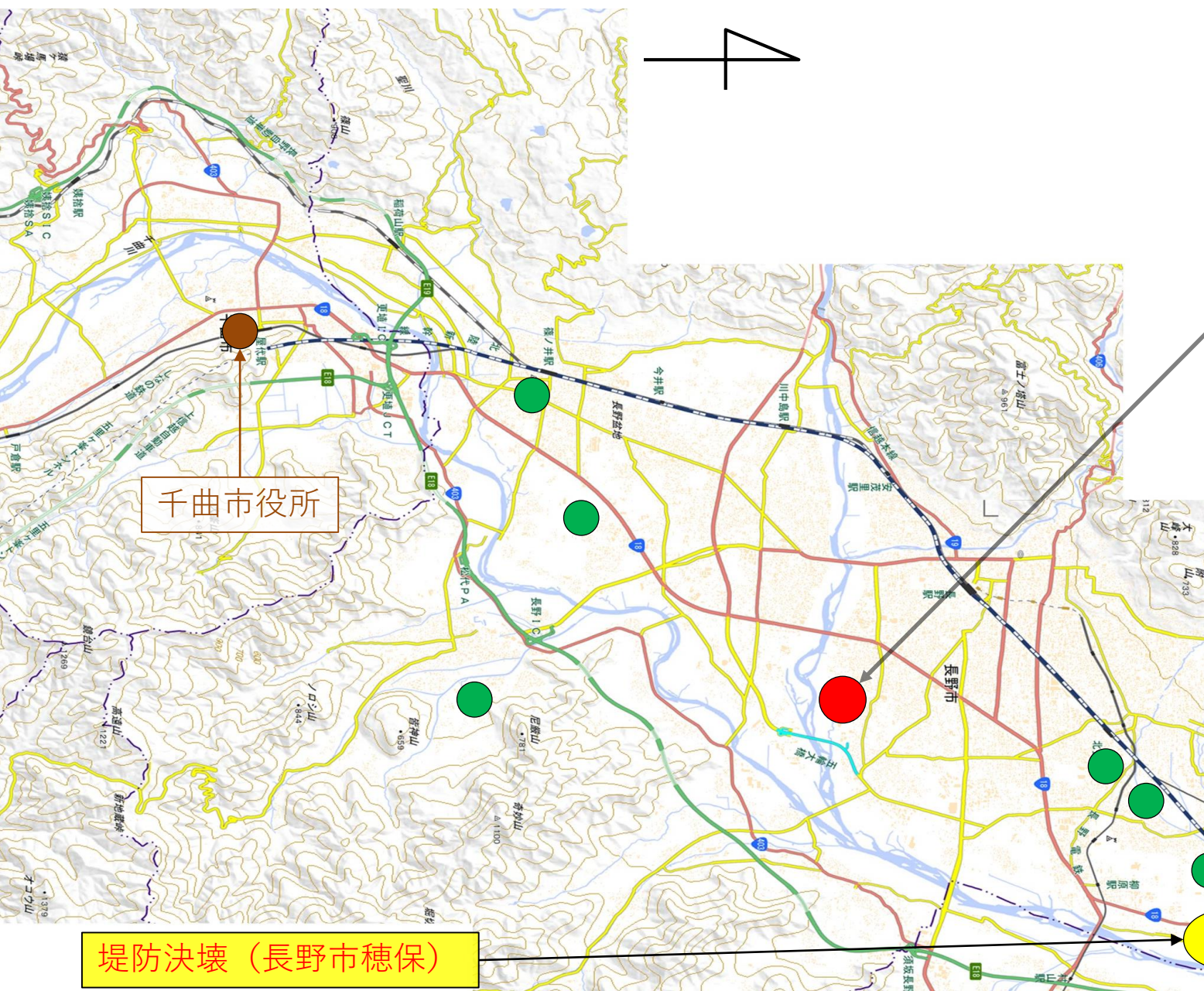


2(4) 広域物資輸送拠点の運営

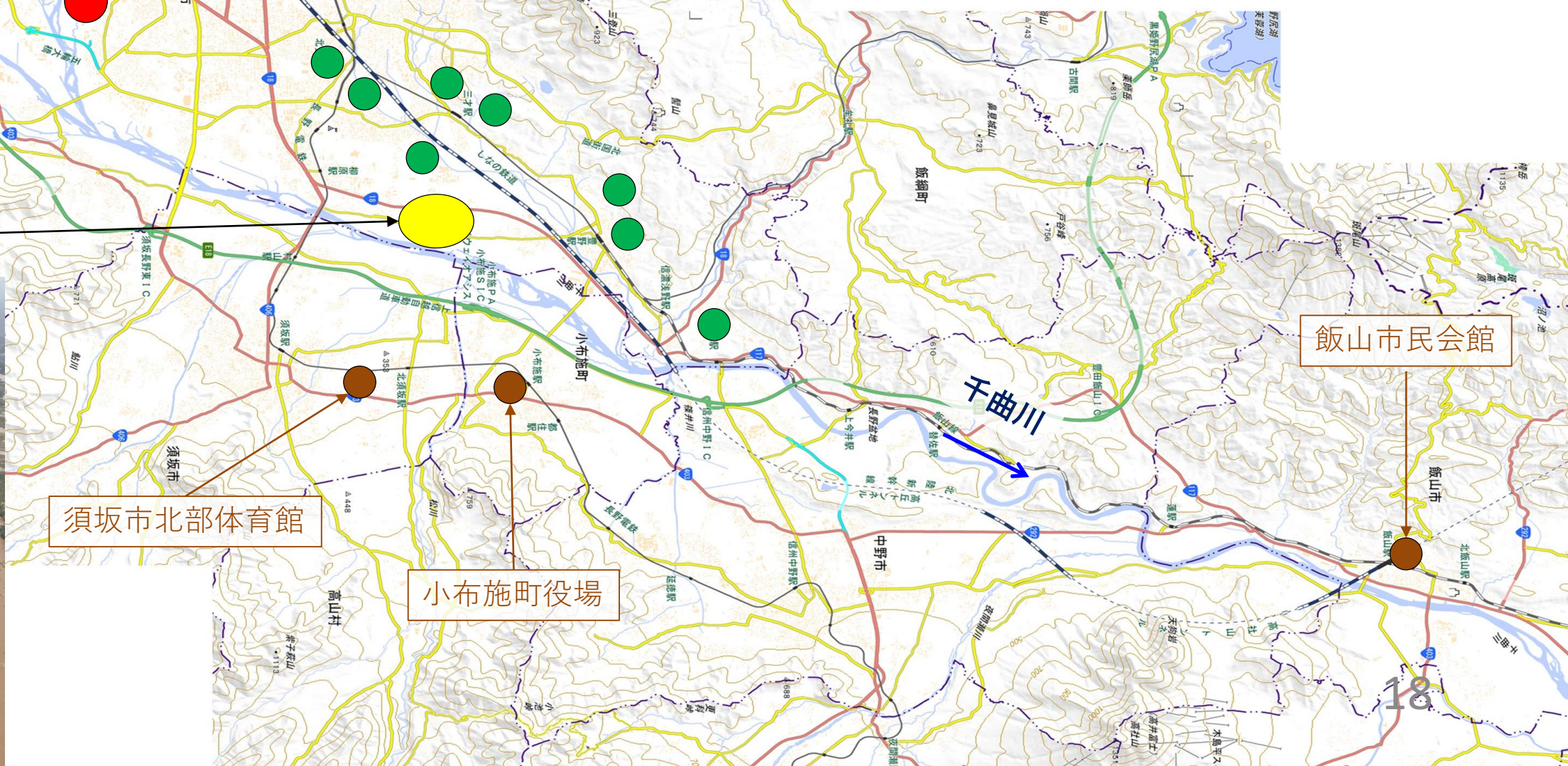
主な支援物資の搬入状況（発災から1週間）

	10月13日 (日)	10月14日 (月)	10月15日 (火)	10月16日 (水)	10月17日 (木)	10月18日 (金)	10月19日 (土)	10月20日 (日)
拠点開設等	拠点設定	開設準備・ 受入開始	開設準備完了	輸送開始				
食料品（主食、副食）		300食	4,568食	18,775食	2,333食			
飲料（水、お茶等）		216本		29,196本	25,908本			
衣料品（下着、洋服等）				8,032着		1,002着	4,102着	3,100着
ミルク（液体・粉）				192本				
おむつ・生理用品		888個	27個					
マスク		8,000個		550個				432個
石鹸、シャンプー、歯ブラシ等				2,844個	85個	344個		120個
タオル		620枚		310枚	5,240枚	310枚		
寝具類 （毛布、ブランケット等）		660枚		620枚			1,500枚	1,720枚
マットレス						700個		
段ボールベット				600set	100set		50set	
暖房器具 （ストーブ、電気カーペット）				120個	105個・枚			

2(4) 広域物資輸送拠点の運営



長野市営健康レクリエーションセンター



2(4) 広域物資輸送拠点の運営

広域防災拠点：長野市宮健康レクリエーションセンターの運営体制（10月16日～）

1 基本事項

項目	内容	備考
開設時間	9時～17時	搬入：9時～12時、搬出：13時～17時
配達リスト提出	配達日の前日15時厳守	

2 体制及び役割分担

体制	担当	役割分担
全体統括	県職員（2名）	物資拠点の総括・指揮
管理チーム	物流専門家（2名）	在庫管理表による在庫量管理、車両手配
作業チーム	物流専門家（1名） 長野市職員（1～2名） ボランティア（5～10名）	入庫・検品・仕分け・出庫、安全管理

（備考）

・長野県広域受援計画においては、県地方部職員が拠点の開設から運営等を行うこととなっているが、以下の理由により、応援受援本部及び県庁職員（人事課手配）により広域物資拠点を運営

① 広域物資輸送拠点の開設について施設管理者との調整が難航（南信の一部の施設を除く）

② 支援物資の輸送効率性等を考慮し、被災地に広域物資輸送拠点を設置

⇒被災地の県地方部職員は他の災害関連業務があり広域物資輸送拠点の運営はできない

2(4) 広域物資輸送拠点の運営

広域物資輸送拠点の運営は「災害発生時における物資等の緊急輸送等に係る協定書」に基づき、長野県トラック協会へ要請し、日本通運（株）が拠点運営を担った。



◆設備施設

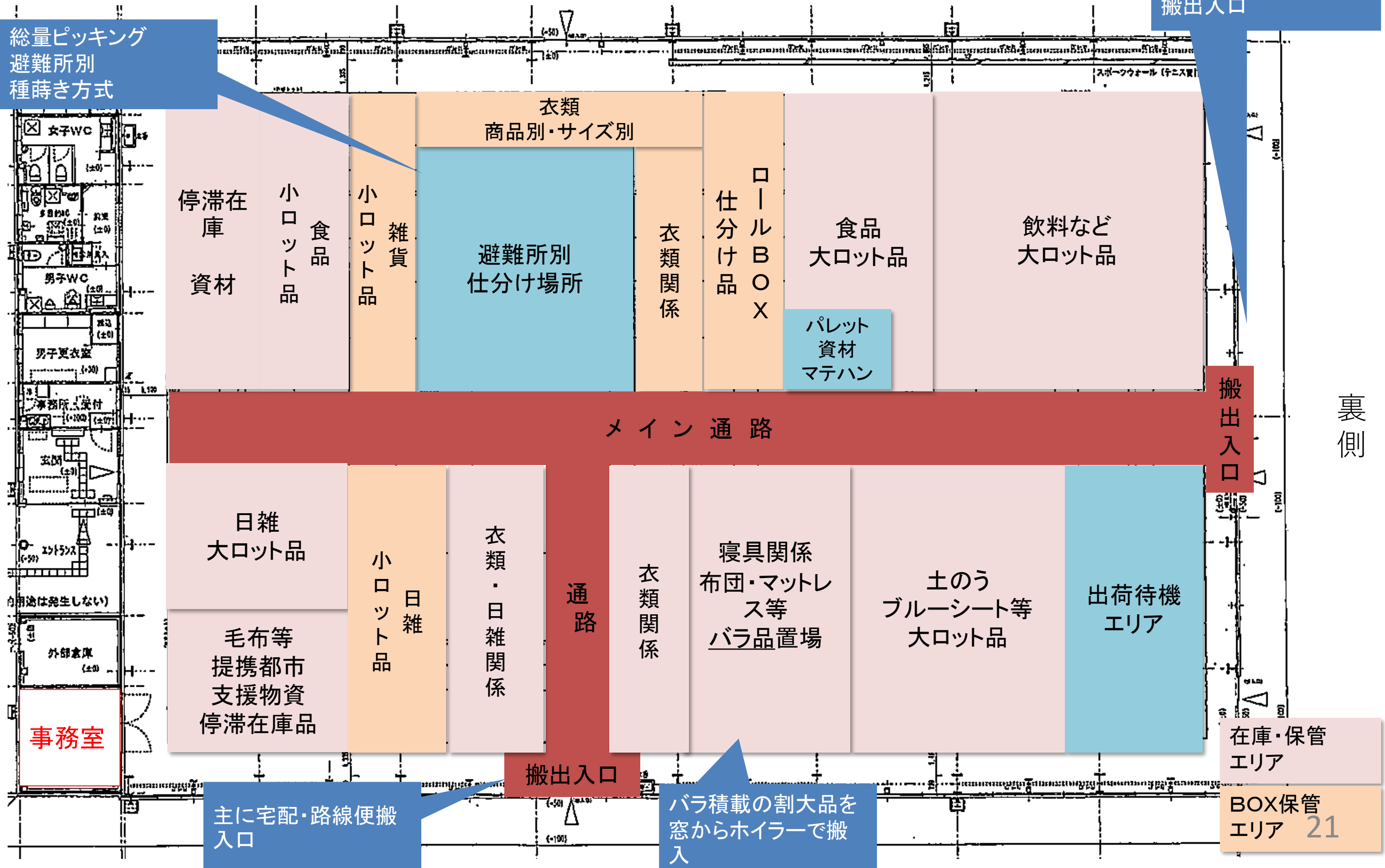
事務所2部屋、更衣室2部屋
電気、水道、トイレ完備

- ・インターネット環境が無いため
電話、パソコンはモバイル対応
- ・フォークリフトの充電は、業務
終了後、隣の施設（清掃センター）
に持込み対応した



2(4) 広域物資輸送拠点の運営

長野市営健康レクリエーションセンター レイアウト



2(4) 広域物資輸送拠点の運営

物流専門家指揮の下、支援物資をボランティアさんが入庫作業



物流専門家による
フォークリフト運搬

2(4) 広域物資輸送拠点の運営

物流専門家指揮の下、ボランティアさんが仕分け作業を実施



2(5) 被災者支援



長野県(危機管理部)プレスリリース 令和元年(2019年)11月12日

全国初 イオンリテール(株)と長野県が連携し、
住家が半壊以上又は床上浸水した世帯の家財購入を支援します

令和元年台風第19号災害により、家財を失われた被災者の皆様の生活再建を応援するため、イオン(株)と長野県の包括連携協定に基づき、これからの生活に必要な家財を被災者限定価格で購入できるカタログをイオンリテール(株)が作成しました。

- 1 カタログ掲載品の概要 (約90品目掲載)
家電製品 (洗濯機、冷蔵庫、テレビ、炊飯器、電子レンジ等)
生活用品 (台所用品、家具・インテリア用品等)

- 2 注文から発送までの流れ (イメージ図)



- 3 対象者
令和元年台風第19号災害により被災した住家を、市町村が半壊以上又は床上浸水と判定した世帯

- 4 カタログの配付
今週中に、市町村から郵送等で配付

- 5 購入可能期間等
令和元年11月16日(土)から令和元年12月27日(金)まで
・第1次受付 来店受付 令和元年11月16日(土)から令和元年11月24日(日)
(3店舗:イオン中野店・イオンスタイル上田、イオン佐久平店)
・第2次受付 電話受付 令和元年11月25日(月)から令和元年12月27日(金)

- 6 イオンリテール(株)報道問合せ窓口
イオンリテール(株)北陸信越カンパニー 広報・環境社会貢献G 山城 篤司 様
(電話:025-255-0039、FAX:025-248-1075)

洗濯機・冷蔵庫・テレビ・炊飯器・生活用品など、お値打ち商品を厳選しました。

受付期間 2019年11月25日(月)~12月27日(金)

台風19号災害により、住家が床上浸水した被災者さま限定

「暮らしの品」カタログ

対象のお客さま ※被災した住家を市町村が床上浸水と判定した世帯が対象となります

長野県 × AEON

まずは電話でご注文ください

配達日・取付・お支払方法など下記イオン取り扱い店より連絡の連絡をいたします

お申し込み受付 (通話料無料)

お電話でのお申し込み後のイオン取り扱い店

イオンスタイル上田 | 上田市東田 2-12-18
イオン須坂店 | 須坂市南町 1288
イオン中野店 | 中野市大字一本木 252-1
イオン箕輪店 | 上伊那郡箕輪町中箕輪 9025
イオン佐久平店 | 佐久市久平駅前 11-10

お支払い方法
配達時 現金代引き
店舗でのお支払い
前払い (現金ほか、店舗で取り扱っているクレジットカード、電子マネー、金券)

配送料金
税込 1,100円

※別途費用がかかる場合がございます。お申し込み欄にてご確認ください。

○取組結果

注文件数	購入金額	主な購入品目
114 件	約 510 万円	(家電製品) <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン 25 点 ・マイコン電動ポット 14 点 ・電子レンジ 14 点 ・石油ファンヒーター 17 点 ・石油ストーブ 11 点 (収納品) <ul style="list-style-type: none"> ・木製天板ストッカー3段 23 点 ・カラーボックス 25 点 (寝具) <ul style="list-style-type: none"> ・組布団 10 点セット 10 点 ・フランネル無地毛布 16 点



しあわせ信州

長野県(危機管理部)プレスリリース 令和元年(2019年)11月12日

住家の全壊などにより家財を失う世帯が多数生じた災害の特殊性に鑑み、必要な家電製品を支給する支援を行います

令和元年台風第19号災害により、住家の全壊などで家財を失った世帯が多数生じました。所得の少ない世帯など、これからの暮らしを直ちに再建することが困難な世帯を応援するため、必要な家電を支給する支援を行います。

1 支援の考え方

- ・ 今回の台風第19号災害では、住家の全壊などにより、生活に必要な家財を失う世帯が多数発生。
- ・ 所得が少ない世帯などは、直ちに生活再建することは困難。
- ・ 市町村が行う災害救助法による日用品などの生活必需品支給の取組を補完するものとして、3に示す家電製品の中から、生活再建に必要な品目を支援。
※住家の被害要件を満たしても、別に保管した物があったり、寄贈を受けたりし、必要な品目が得られている場合は支援の対象となりません。

2 対象世帯

住家が半壊以上又は床上浸水の判定を受けた住民税非課税世帯又は生活保護世帯のうち、家電を失い買い換えることが困難な世帯

3 支援する家電製品（このうち最小限必要な製品を支援）

- ア 石油ファンヒーター（木造9畳 相当）
- イ 冷蔵庫（146L 2ドア 相当）
- ウ 洗濯機（全自動 5kg 相当）
- エ テレビ（32インチ液晶 相当）

※各品目とも、1世帯あたり1点の支給となります。

4 注文票様式の配付

令和元年11月13日（水）から、市町村が郵送等で配付

5 注文票の提出先

住まいのある市町村役場の窓口

6 注文票の提出期限

令和元年12月25日（水）

○取組結果（県HP掲載）

～ふるさと信州寄付金を活用し「家電製品」を支給しました～

令和元年台風第19号災害により、住家の全壊などで生活に必要な家財を失った世帯が多数発生しました。

県では、これからの暮らしを直ちに再建することが困難な世帯を応援するため、「ふるさと信州寄付金」を活用し家電製品を支給しました。

1 対象世帯

住家が半壊以上又は床上浸水の判定を受けた住民税非課税世帯又は生活保護世帯のうち、家電を買い換えることが困難な世帯

2 申請結果

対象世帯数	申請世帯数	申請率
927	562	60.6%

3 事業費

（単位：円（消費税含む））

支給対象家電製品		台数	単価	金額
品名	規格			
石油ファンヒーター	9畳 相当	456	10,428	4,755,160
冷蔵庫	146ℓ 2ドア 相当	363	41,580	15,093,540
洗濯機	5kg 全自動 相当	358	36,366	13,019,028
テレビ	32型 相当	453	26,103	11,824,659
			計	44,692,395

ONE NAGANO



みんなでひとつに がんばろう信州

Working together to support one another

”ONE NAGANO”はみんなで復興に取り組もう！！という合言葉です



2019年12月18日 ONE NAGANO災害復興応援会議を開催

“ONE NAGANO”の想い

被災者を元気に

- ・ ボランティアへの参加
- ・ 義援金・寄付金への協力

被災地を元気に

- ・ 被災地の農産物や商品の購入
- ・ 地域の行事等への参加・協力

長野県を元気に

- ・ 農業、商工業、観光業の復興、賑わいの復活

みんなを元気に

- ・ SNS等による被災地への想いの発信
- ・ ボランティアへの応援・感謝

未来を元気に

- ・ 将来のよりよい長野県づくりへ

